今回、3回目！

2019年春 彦根城パーク・アンド・バスライド社会実験を実施しました

～マイカーを「彦根インター前駐車場」に停めて専用バスで観光地へ～

春は初めて！

社会実験の概要

■当パーク・アンド・バスライドについて

彦根インターチェンジから彦根城までの慢性的な交通渋滞の緩和や観光客の周遊等を目的に、自家用車から専用バスに乗り換えて目的地まで向かう「パーク・アンド・バスライド社会実験」を3回目の社会実験として実施しました。

2019年春は2018年秋と同様、延べ８日間実施され、過去2回に比べより多くの方々に利用していただくことができました。

以下、この社会実験の結果概要をお知らせします。

パーク・アンド・バスライドとは

マイカーを専用駐車場に停め、専用バスに乗り換えて目的地まで向かうことをいいます。

実施のメリットは

利用者にとっては、混雑する可能性の高い道路はバスに乗り、彦根城など目的地側での駐車場探しや、入庫待ちの心配等を解消することができます。また、地域にとっては、これらの“うろつき交通”等が減り、自動車交通の流れがよりスムーズになることが期待され、また、観光周遊の活性化を期待することができます。

実施内容

実施日	平成31年4月4日(木)、5日(金)、6日(土)、7日(日)、13日(土)、14日(日)、20日(土)、21日(日)の計8日間
インター前駐車場開設時間	8：30～18：00
バス運行時間	【行き】彦根城方面　9：00始発 【帰り】インター前駐車場方面　17：15最終便

実　施　日

4/4 THU　4/5 FRI　4/6 SAT　4/7 SUN　4/13 SAT　4/14 SUN　4/20 SAT　4/21 SUN

今回、3回目！

2019年春 彦根城パーク・アンド・バスライド社会実験を実施しました

～マイカーを「彦根インター前駐車場」に停めて専用バスで観光地へ～

春は初めて！

社会実験の結果

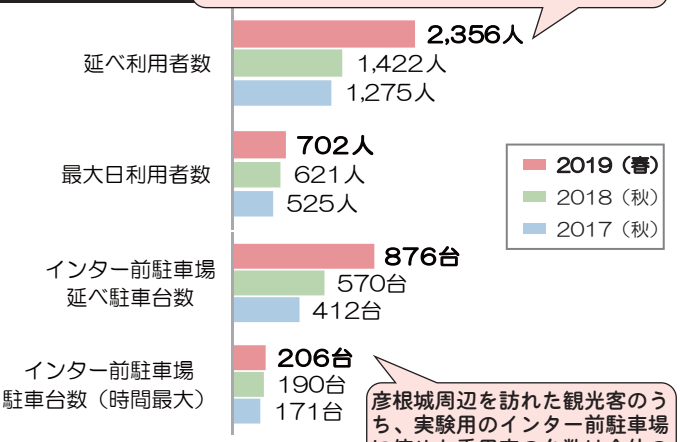
■利用者数・駐車台数

過去2年と比較すると利用者数は大幅に増加しています。

	2017（秋）	2018（秋）	2019（春）
延べ利用者数	1,275人	1,422人	2,356人
最大日利用者数	525人	621人	702人
インター前駐車場延べ駐車台数	412台※	570台	876台
インター前駐車場駐車台数（時間最大）	171台（14時台）	190台（12時台）	206台（12時台）

※2017年は延べ駐車台数を計測していないため、１日当りの最大駐車台数の合計値を記載しています。

バス運行間隔を30分から20分に短縮し改善をはかりました。また、利用者に特典のある協賛店舗を2018年秋より引き続き実施し、利用者増加の工夫を行いました。

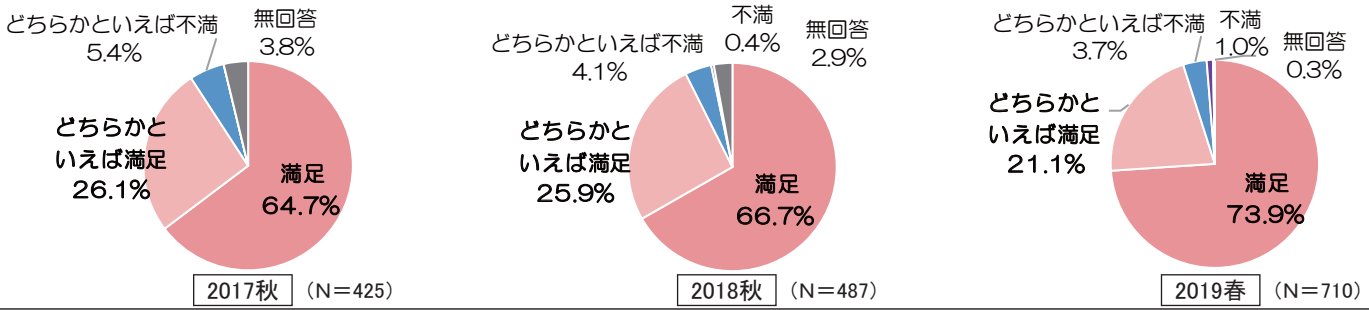


彦根城周辺を訪れた観光客のうち、実験用のインター前駐車場に停めた乗用車の台数は全体の21％を占めました。これは城周辺の交通量低減に寄与したものと思われます。

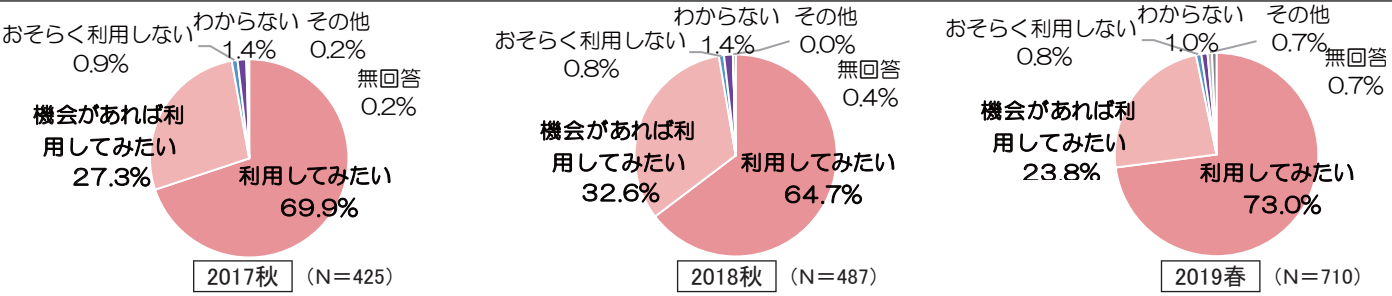
■利用者の感想【パーク・アンド・バスライド利用者アンケート】

利用した方のほとんどが「満足」、「次回も利用してみたいと思う」と回答をいただきました。

Q.「利用した感想」をお聞かせください。

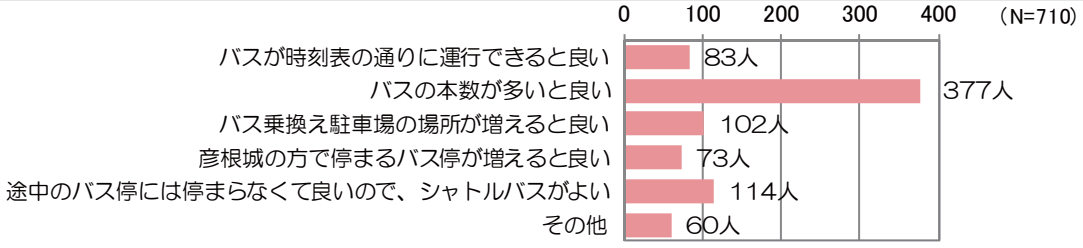


Q.このパーク・アンド・バスライドを次回も利用してみたいと思われますか。



「バスの本数が多いと良い」が半数以上と最も多く、次いで「途中のバス停には停まらなくて良いので、シャトルバスがよい」という回答が多くなっています。

Q.パーク・アンド・バスライドについて「改善できると良いと思う」ものを教えてください。
（回答は複数回答（３つまで））



今回、3回目！

2019年春 彦根城パーク・アンド・バスライド社会実験を実施しました

～マイカーを「彦根インター前駐車場」に停めて専用バスで観光地へ～

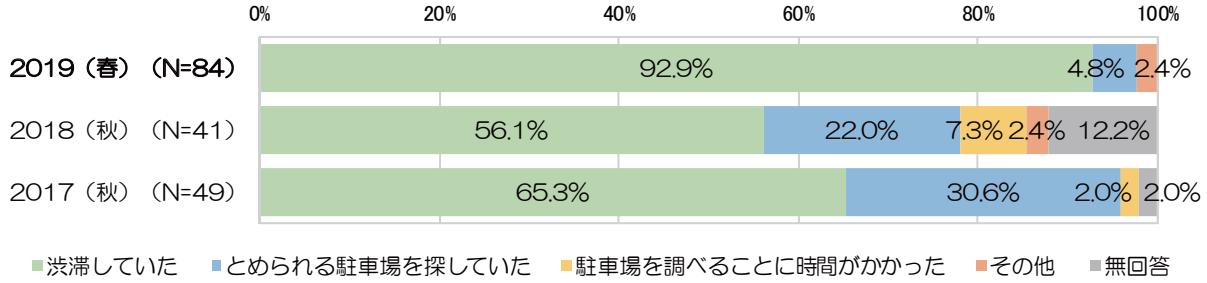
春は初めて！

社会実験の結果

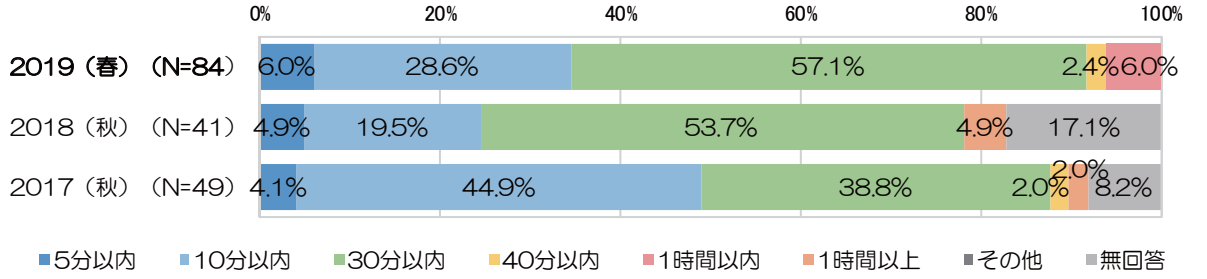
■城周辺駐車場に自家用車を停めた方の状況【一般駐車場利用者アンケート】

城周辺の駐車場に車を停めた方（当パーク・アンド・バスライドを利用しなかった方）で、スムーズに移動できなかった理由は「渋滞」のほか、「駐車場を探していた」「駐車場を調べていた」ことにより時間がかかっていることがわかりました。この傾向は、2019年春が最も顕著となっています。

Q. スムーズに移動できなかった主な理由をお聞かせください。



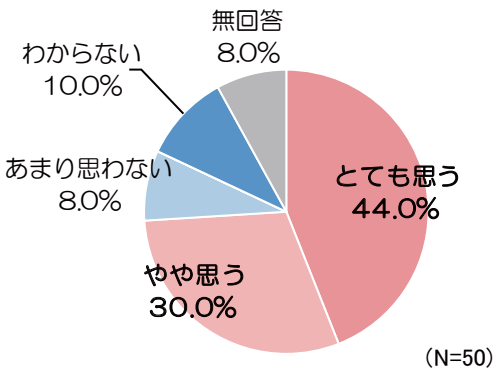
Q. そのことにかかった時間はどのくらいでしょうか。



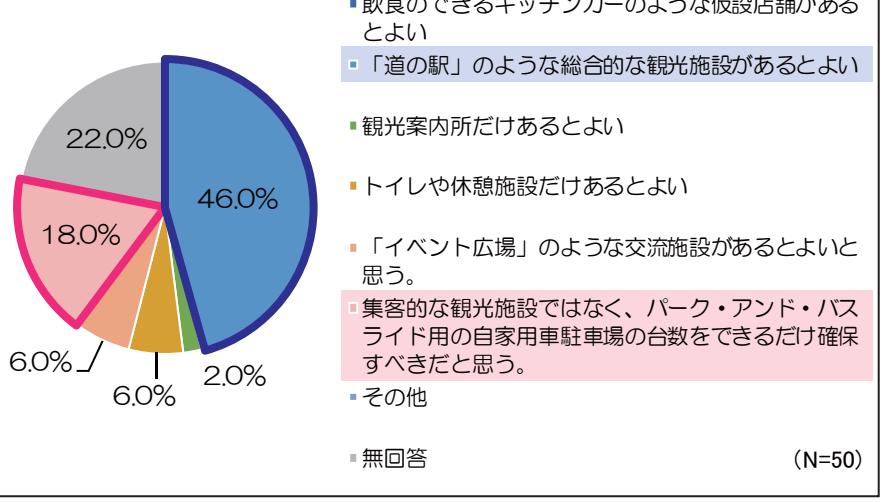
■近隣商店街事業者の印象【近隣商店街事業者アンケート】

近隣商店街事業者のほとんどの方が「当パーク・アンド・バスライドが定着すると良い」と回答しています。

Q. 将来、このような「パーク・アンド・バスライド」が定着すると思いますか。



Q. 彦根インター前駐車場に将来的に導入がふさわしいと思われる施設、機能をあげてください。



今回、3回目！

2019年春 彦根城パーク・アンド・バスライド社会実験を実施しました

～マイカーを「彦根インター前駐車場」に停めて専用バスで観光地へ～

春は初めて！

社会実験の結果【交通面】

■交通混雑の緩和

前述のとおり、インター前駐車場の日最大駐車台数は4月7日（日）12時台の、206台と前回2018年秋の190台を上回りました。

この台数は、城周辺駐車場の駐車台数を加えた全台数991台の約21％に相当しており、城周辺の交通混雑、道路混雑の低減に寄与したものと思われます。

【桜場駐車場】

【二の丸駐車場】

【大手前駐車場】

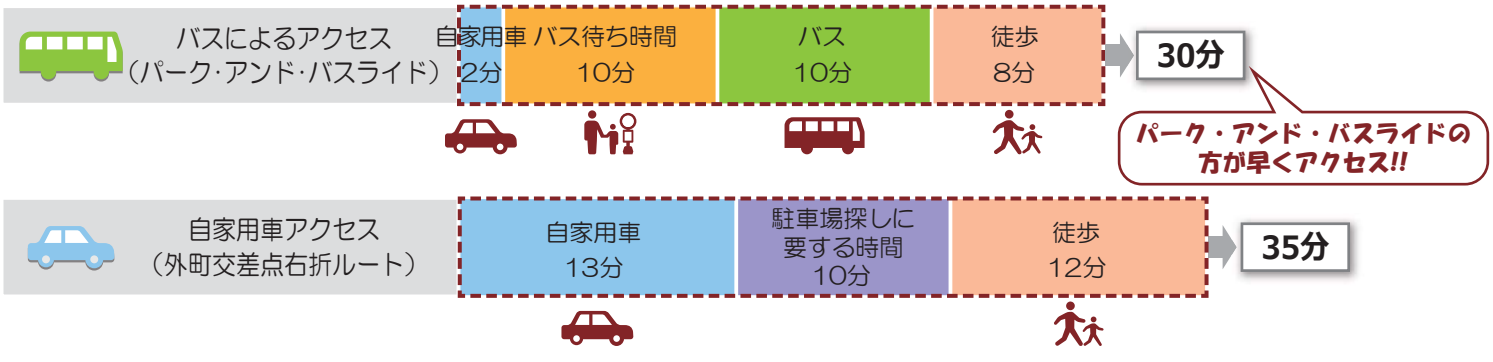
【インター前駐車場】

【京橋口駐車場】

【文化財保存用地駐車場】

■彦根ＩＣ～彦根城へのアクセス時間

条件にもよりますが、混雑時にパーク・アンド・バスライドを利用すれば、5分ほど早くアクセスできる結果となりました。



（彦根ＩＣを出た地点から彦根城表門橋の地点まで到達する所要時間を計測した平均値。
バス待ち時間、駐車場探しに要する時間はバス時刻表、アンケート結果等より設定した）

■CO_2の削減

彦根ＩＣ～彦根城の往復の距離、約7kmを自家用車からバスに転換したことにより、１年間に杉の木約90本が吸収するCO_2量に相当する1300kg-CO_2（試算値）が削減され、２０１７、２０１８年と合わせると、杉の木２００本が吸収する2800kg-CO_2が削減されたことになります。

今回、3回目！

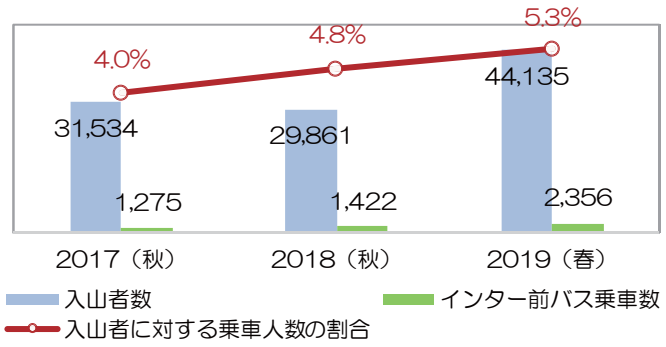
2019年春 彦根城パーク・アンド・バスライド社会実験を実施しました

～マイカーを「彦根インター前駐車場」に停めて専用バスで観光地へ～

春は初めて！

社会実験の結果【観光面】

■利用者数（入山者数に占める割合）

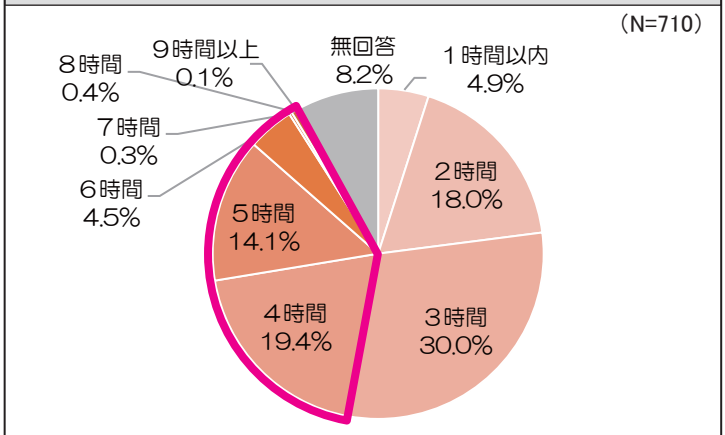


パーク・アンド・バスライド利用者の入山者に占める割合は、実験の回を追うごとに高くなっています。

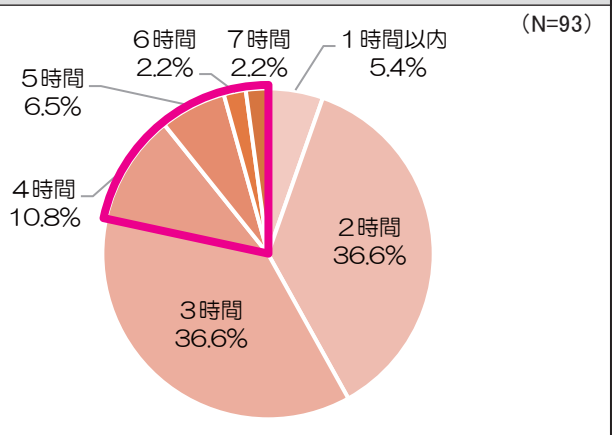
■駐車時間

パーク・アンド・バスライド利用者の方が、一般駐車場利用者より駐車時間が長くなっています。このことからパーク・アンド・バスライドを利用すると、滞在時間がより長くなる可能性があると考えられます。

パーク・アンド・バスライド利用者
（駐車した時間）



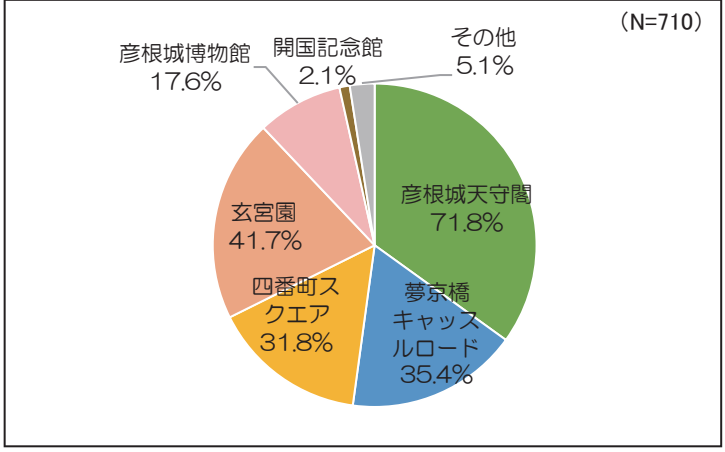
一般駐車場利用者
（駐車する予定時間）



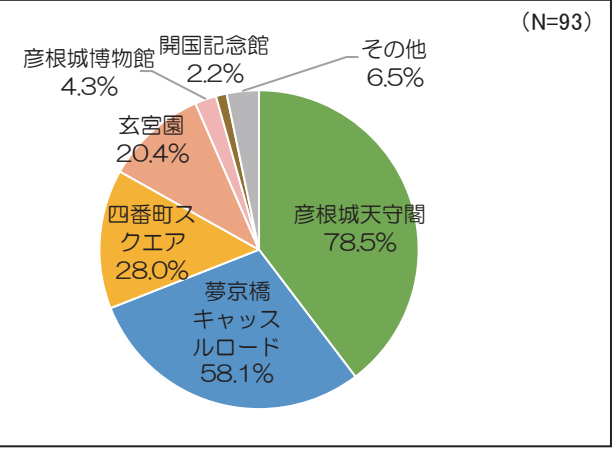
■訪問場所

パーク・アンド・バスライド（P&BR）利用者のほうが、四番町スクエアや玄宮園を訪問する割合が高くなっています。

パーク・アンド・バスライド利用者



一般駐車場利用者



今回、3回目！

2019年春 彦根城パーク・アンド・バスライド社会実験を実施しました

～マイカーを「彦根インター前駐車場」に停めて専用バスで観光地へ～

春は初めて！

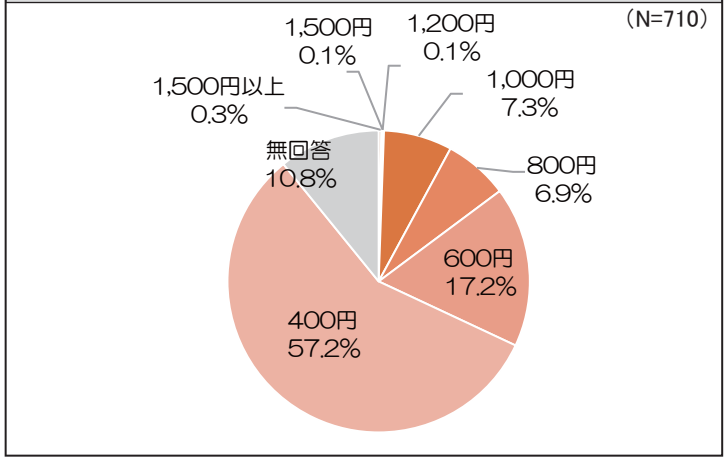
社会実験の結果【利用料金について】

これまで社会実験として無料で実施している当パーク・アンド・バスライドについて、有料とした場合の料金についてアンケートを実施しました。

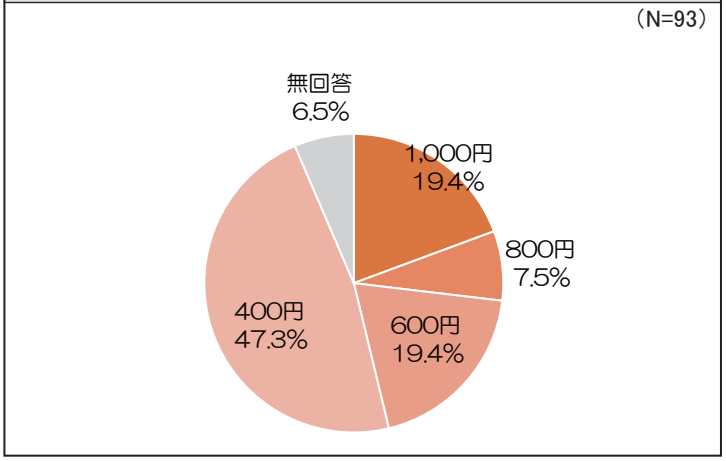
その結果１回につき、400円から1,000円の範囲であればこのパーク・アンド・バスライドを利用すると答えた方が大半を占めました。

（城内駐車場の料金（普通車・１回）は、400円から1,000円に2019年10月より改定されます）

パーク・アンド・バスライド利用者



一般駐車場利用者



社会実験の課題

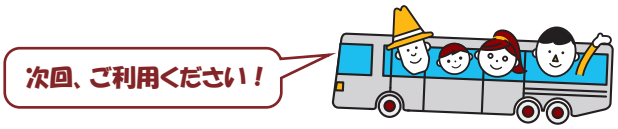
2017年秋、2018年秋、2019年春と3回にわたる実験を行い、次のような課題が抽出されました。

◆利用者が最も多い結果となったが、イベント等が無い休日の利用者は少ない状況がみられた。

◆これまで無料で実施している当社会実験について、本格実施に向けた有料化を検討し、事業の具体化を考察する必要がある。

◆観光促進に係る施策として、協賛店舗の充実等を図っていく必要がある。

このような課題の改善をできるところから進め、今後も社会実験を行っていく予定です。みなさまのご理解・ご協力を今後ともお願いします。



（2019年（令和元年）作成）

【実施期間】彦根市

【協 議 機 関】 彦根市パーク・アンド・バスライド実施協議会

【協議会構成】 学識（立命館大学・滋賀県立大学）／国土交通省（滋賀国道事務所・滋賀運輸支局）／滋賀県（湖東土木事務所）／彦根警察署／彦根商工会議所／彦根観光協会／ＮＥＸＣＯ中日本／湖国バス㈱／彦根市

【事　務　局】 彦根市役所　都市建設部都市計画課

【事務局支援】 玉野総合コンサルタント

【協　　力】 彦根ボランティアガイド協会